

バリアフリー

かい

おはなし会



点字つき絵本や布の絵本など、「りんごの棚」コーナーの バリアフリー図書を使ったおはなし会を開催します。

にちじ れいわ ねん がつ にち どようび 日時:令和6年12月7日(土曜日) 14:30~15:00

ばしょ やまなしけんりつとしょかん かい じどうしりょう 場所:山梨県立図書館 1階 児童資料コーナー よむよむスペース

たいしょう 対象:どなたでも参加できます。(先着5組)

ないよう てんじ えほん ぬの えほん よ き 内容:点字つき絵本や布の絵本の読み聞かせ、わらべうたなど

もうしこ とうじつ じ じどう 申込み:当日9時から、児童カウンター、または電話にて受付します。



【りんごの棚とは】

スウェーデンで生まれた「バリアフリー図書」を集めたコーナーです。

「はり ないなどにより、紙に書かれた文字を読むことが難しい子どもが読める
ように工夫された、さまざまなタイプの本があります。県立図書館1階、
「ととうしりょう じなたでも利用できますので、ぜひご覧く
ださい。りんごのマーク が目印です。

【お問い合わせ】



20055-255-1040

令和6年度 子どもの読書ステップアップ講座 (全4回)

第3回

語る幸せ、聞く幸せ ~楽しいお話の時間を子どもたちと~

◆講師 池添 トモ子氏

(公益財団法人東京子ども図書館事務局長・お話の講習会講師)



- ◆ 日時 2024年**12**月**18**日 (水)午後Ⅰ時30分~4時30分
- ◆ 会場 山梨県立図書館 2階 多目的ホール (山梨県甲府市北口2丁目8-1)
- ◆ 定員 13名
- ◆ 受講資格 ・県内公共図書館等で児童・青少年サービスを担当して3年以上の方。
 - ・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校や学校図書館に勤務して3年以上の方 (教諭、司書教諭、図書館主任、学校司書など)。
 - ・認定こども園・幼稚園・保育所・子育て支援センターなど子育て支援施設に勤務して 3年以上の方。
 - ・書店に勤務して3年以上の方。
 - ・子どもの読書活動推進に携わるボランティアとして**3年以上**活動している方。
- ◆ 内容 お話とは何か、お話を聞くこと、語ること、選ぶことなどについて、実演と体験談を 交えてご講義いただきます。 ※「お話」とは昔話などのお話を覚えて語ることを 指します。絵本の読み聞かせとは異なります。
- ◆ 申込方法 ①図書館児童カウンター ②郵送 ③メール ④FAX
- ◆ 申込期限 課題を提出する場合 9月25日(水) 課題を提出しない場合 定員に達するまで

令和6年度 子どもの読書ステップアップ講座(全4回)・今後の予定

第4回 1月29日 (水) 子どもからの相談に答える〜東京都立多摩図書館の事例を中心に〜 講師:浅沼さゆ子氏

※日程は変更の可能性があります。



お問い合わせ

山梨県立図書館 サービス課 子ども読書推進担当 〒400-0024甲府市北口2丁目8-1 TEL 055-255-1040(代) FAX 055-255-1042

書館 PREFECTURAL E-mail:kodomo@lib.pref.yamanashi.jp https://www.lib.pref.yamanashi.jp/



令和6年度 子どもの読書ステップアップ講座(第3回) 参加申込書

令和6年12月18日(水)「語る幸せ、聞く幸せ ~楽しいお話の時間を子どもたちと~」 ●講師:池添トモ子氏(公益財団法人東京子ども図書館事務局長・お話の講習会講師)

フリガナ							
氏名							
所属・団体名							
	※該当するものに〇印をつけてください 公共図書館の児童・青少年サービス担当 小学校 ・ 中学校 ・ 高等学校 ・ 特別支援学校 (教諭 司書教諭 図書館主任 学校司書 その他()) 認定こども園 ・ 幼稚園 ・ 保育所 ・ 子育て支援施設 書店 ・ 子どもの読書にかかわるボランティア						
経験年数	年(年数を記入)※他の所属での経験も含む						
連絡先前日・当日の	TEL(必須) FAX ※図書館、学校関係者、幼児教育・保育関係者、子育で支援施設職員及び書店員の方は所属の電話番号とFAX番号をお書きください。 ※ボランティアの方は普段御連絡がつく電話番号、またFAXがある場合はFAX番号をお書きください。 メールアドレス(必須) ※連絡は基本的にメールでお知らせします。また、課題はメールで提出していただきますので、添付ファイル(Wordなどの文書データ)の送受信と、通常確認が可能なメールアドレスを御記入ください。						
緊急連絡先	TEL(必須) 						
お話の経験の有知	無:有・無お話の経験年数:年						
よく語るお話・出典(複数回答可)(例:おいしいおかゆ・『おはなしのろうそく1』東京子ども図書館)							
お話の主な活動場	場所(例:図書館):						
講師への質問(お詞	話についてのお悩み、質問)						
課題提出	課題を提出し、講師の先生に見てもらうことを 希望する ・ 希望しない						

- ◎受講の可否が決まり次第、当館からメールで連絡いたします。
- ◎お預かりした個人情報については、講座の連絡目的以外には使用いたしません。

令和6年度 子どもの読書ステップアップ講座 (全4回)

第4回

子どもからの相談に答える ~東京都立多摩図書館の事例を中心に~

- ◆講師 浅沼 さゆ子氏 (東京都立多摩図書館 児童青少年資料担当)
 - ◆ 日時 2025年**1**月**29**日(水)午後Ⅰ時30分~4時30分



- ◆ 会場 山梨県立図書館 2階 多目的ホール (山梨県甲府市北口2丁目8-1)
- ◆ 定員 13名
- ◆ 受講資格 ・県内公共図書館等で児童・青少年サービスを担当して3年以上の方。
 - ・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校や学校図書館に勤務して3年以上の方 (教諭、司書教諭、図書館主任、学校司書など)。
 - ・認定こども園・幼稚園・保育所・子育て支援センターなど子育て支援施設に勤務して 3年以上の方。
 - ・書店に勤務して3年以上の方。
 - ・子どもの読書活動推進に携わるボランティアとして3年以上活動している方。
- ◆ 内容 子どもからの本や読書等の相談に答える方法(レファレンスサービス)やレファレンスで活用する図書について、東京都立多摩図書館での事例紹介を交えてご講義いただきます。
- ◆ 申込方法 ①図書館児童カウンター ②郵送 ③メール ④FAX
- ◆ 申込期限 課題を提出する場合 10月23日(水) 課題を提出しない場合 定員に達するまで



お問い合わせ

山梨県立図書館 サービス課 子ども読書推進担当 〒400-0024甲府市北口2丁目8-I TEL 055-255-1040(代) FAX 055-255-1042

VAMANASHI PREFECTURAL LIBRARY E-mail:kodomo@lib.pref.yamanashi.jp https://www.lib.pref.yamanashi.jp/



令和6年度 子どもの読書ステップアップ講座(第4回) 参加申込書

令和7年1月29日(水)「子どもからの相談に答える ~東京都立多摩図書館の事例を中心に~」 ●講師:浅沼さゆ子氏(東京都立多摩図書館 児童青少年資料担当)

フリガナ						
氏名						
所属・団体名						
	※該当するものに○印をつけてください					
	公共図書館の児童・青少年サービス担当					
	小学校 ・ 中学校 ・ 高等学校 ・ 特別支援学校 (教諭 司書教諭 図書館主任 学校司書 その他())					
	認定こども園 ・ 幼稚園 ・ 保育所 ・ 子育て支援施設					
	書店 ・ 子どもの読書にかかわるボランティア					
経験年数	年(年数を記入) ※他の所属での経験も含む					
	TEL(必須) FAX					
連絡先	※図書館、学校関係者、幼児教育・保育関係者、子育で支援施設職員及び店員の方は所属の電話番号とFAX番号をお書きください。 ※ボランティアの方は普段御連絡がつく電話番号、またFAXがある場合はFA番号をお書きください。 メールアドレス (必須)					
	※連絡は基本的にメールでお知らせします。また、課題はメールで提出していただきますので、添付ファイル(Wordなどの文書データ)の送受信と、通常確認が可能なメールアドレスを御記入ください。					
前日・当日の 緊急連絡先	TEL(必須)					
=m 85 +8 · l ·	課題を提出し、講師の先生に見てもらうことを					
課題提出	希望する ・ 希望しない					

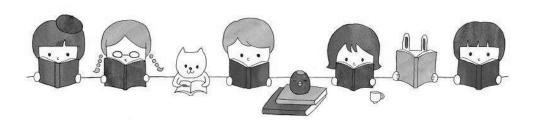
- ◎受講の可否が決まり次第、当館からメールで連絡いたします。
- ◎お預かりした個人情報については、講座の連絡目的以外には使用いたしません。

令和6年度 第37回

山梨県図書館大会

日時: 令和6年11月29日(金) 午前10時~

会場:中央市立玉穂生涯学習館・玉穂総合会館



大会テーマ

今、あらためて問い直す図書館と司書 ~多様化する図書館の役割と、 司書に求められる資質・能力とその育成~

社会の変化に伴い図書館に求められる役割は多様化し続けています。 同時に、図書館運営の担い手である司書には、利用者のニーズにこた え、「場としての図書館」を実現するための資質・能力が求められてい ます。今、それらにこたえられる図書館と司書をどう育てていくかに ついて、考える機会とします。

主 催 山梨県公共図書館協会 中央市 中央市教育委員会

後 援 山梨県教育委員会 公益社団法人日本図書館協会 山梨県公民館連絡協議会 山梨県学校図書館教育研究会 山梨県高等学校教育研究会学校図書館部会

参加者 公共図書館、公民館図書室、学校図書館、大学・短期大学図書館、 文庫、教育委員会等関係者、図書館利用者、NPO、図書館ボランティア、 読書ボランティア、図書館に関心のある方

〔日程〕

9:30 10:00 10:30 12:00 13:00 13:30

15:40 15:50 16:00

受 付	開会式	記念講演	昼食	受 付	分科会	閉会式	
--------	-----	------	----	--------	-----	-----	--

大会次第

〔開 会 式〕 10:00~10:30 〈会場:玉穂生涯学習館・視聴覚ホール〉

はじめのことば

主催者あいさつ

来賓祝辞

読書 • 図書館関係表彰伝達披露

日程説明



〔記念講演〕 10:30~12:00 〈会場:玉穂生涯学習館・視聴覚ホール〉

「どうしたら図書館に子どもは来てくれるか?」

杉 山 亮 氏(児童書作家、ストーリーテラー) 講師

【講師からのメッセージ】

司書は、図書館に来てくれた子には様々なサービスができる。では来る子より も圧倒的に多い、図書館に来ない子に対してどんなサービスができるのか? そこを考えるのが公共図書館の司書の重要な仕事のはずです。事例を出しなが ら、一緒に考えたいと思います。



<講師プロフィール>

山梨県の八ヶ岳のふもとの町・小淵沢に在住。児童書作家。主な著 書に「名探偵ミルキー」シリーズ(偕成社)「青空晴之助」シリーズ「児 童書作家の思いつき」(仮説社)「子どものことを子どもにきく」「子 どもをおいて旅にでた」(ちくま文庫)など。 またストーリーテラーと して全国の図書館・小学校でものがたりライブをおこなっている。

[分 科 会] 13:30~15:40

第1分科会

〈会場:玉穂生涯学習館・視聴覚ホール〉

「デジタル時代の学校図書館と公共図書館」

講師 鎌田 和宏 氏(帝京大学教育学部教授)

学校はGIGAスクール構想の推進により、一気にDXが加速した。コロナ禍も経た今GIGAスクール構想も第2期に入ろうとしているが、学校教育のDXについては地域差、学校差が大きい。学校図書館の利活用においても、DXの影響は大きく、新たな課題も生まれてきている。学校図書館と公共図書館の連携の形についても、新たな可能性を考える機会とする。



第2分科会

〈会場:玉穂総合会館・多目的ホール(2階)〉



「多様化する時代に司書をどう育てるか」

講師 日向 良和 氏(都留文科大学学長補佐・教授)

講師 平賀 研也 氏

(元伊那市立伊那図書館館長・前県立長野図書館館長)



多様化する時代に、司書に求められる資質、司書が身につけるべき能力とは何か。実際に人材育成に関わるお二方に、司書課程の現状と今後の展望、そして公共図書館の司書のスキルアップや図書館マネジメントについてもお話を伺い、参加の皆さんとも意見を交換して、今後の司書の姿を考えたい。

昼食は<u>玉穂総合会館</u>内でおとりいただけます。

玉穂総合会館内には土足禁止箇所があります。なるべくスリッパ等をご持参ください。

〔閉 会 式〕 15:50~16:00 〈会場:各分科会会場〉

中央市立玉穂生涯学習館・ 玉穗総合会館 周辺案内図

中央市立玉穂生涯学習館 〒409-3821 中央市下河東1-1 電話 055-230-7300

中央市立玉穂総合会館

〒409-3821 中央市下河東 620



駐車場の台数に限りがありますので、なるべく乗り合わせてご来場ください。

◇◆ 参加申込みについて ◆◇

方 法 ①別紙「令和6年度「第37回山梨県図書館大会」参加申込書」にご記入の上、 FAX、メールまたは郵送でお送りください。

②ウェブフォームからお申し込みできます。こちらのQRコードから→

参加費 無料

お弁当(800円(お茶付き))を斡旋します。 ご希望の方は参加申込書の昼食欄に〇印をご記入ください。代金は当日徴収します。

申込み・問い合わせ先

山梨県公共図書館協会事務局(山梨県立図書館 企画振興担当)

〒400-0024 甲府市北口二丁目8-1

電話:055-255-1040 FAX:055-255-1042 E-mail shinko@lib.pref.yamanashi.jp

令和6年11月20日(水) 切

県立図書館ホームページ



奥田 歩美 アナウンサー プロフィール

和歌山県橋本市生まれ、大阪府育ち 関西学院大学卒

趣味:ラーメン屋巡り、(スーパーや百

貨店の) 紙袋集め

特技:バブリーダンス、流れ星☆ちゅう

えいさんの「一発ギャグ」



村上 幸政 アナウンサー

プロフィール

茨城県日立市出身 専修大学卒 趣味:楽器、ガンプラ作り、走ること、 カメラ、バス釣り、革細工 特技:焼き魚を「きれいに」食べられる。 体調で天気の変化がなんとなくわか



今田 舞 アナウンサー

プロフィール

東京都豊島区、兵庫県育ち

東洋大学卒

趣味:音楽ライブやフェスに行くこ

と、スイーツ食べ歩き

特技:歌うこと、オペラ、日本舞踊、 着物の着付け、ビーズアクセサリー

朗読会

YBS 山梨放送アナウンサー 3名による、朗読会です 『本と鍵の季節』より「913」 米澤 穂信/著 (集英社)

図書館に足を踏み入れたときの静かな空間、本のにおい、そしてわくわく感。誰しも感じたことがあると思います。今回の朗読会で扱う作品、『本 と鍵の季節』はそんな図書館が舞台となっているミステリー作品です。図書館の「ある仕掛け」を用いたトリックをお楽しみいただけると思います。

11月17日(日) 開演 13:00 開演 13:00





山梨県立図書館 多目的ホール(2F)

100名 電話、スマホ・PC(フォーム)による申込(先着順) ウェブフォーム: https://forms.office.com/r/UaK7Fs6Q3C

10月27日(日)午前9時から受付を開始します。システム更新があるため県立図書館は 10月28日(月)から 11月5日(火)まで休館となります。この 期間の電話での申込受付と図書館ホームページでの連絡は休止となります。この期間の申込受付状況等は県立図書館公式 SNS でご確認ください。







山梨県立図書館総務企画課 055 - 255 - 1040

おんがくかいぶらり

vol.50 オルケスタ・フェニックス

2024年 12月15日(日)

14:00開演 (開場13:30) 山梨県立図書館イベントスペース





オルケスタ・フェニックス:「心に響く演奏活動の実践による社会貢献」を設立理念として2004年5月に創立されたマンドリンを主体とする市民楽団。甲府市を本拠地とし、会員は山梨県内外に33名。設立理念に則り毎年早春に開催の定期演奏会、要望に応じての訪問演奏会、甲府市民文化祭参加等の活動を行っている。2015年に「交響詩・甲斐水明」、2019年に「交響詩・甲斐の旋風一駆け抜けた武田三代一」と、地元に根差した新曲を委嘱制作・初演する等、斯界および地域文化の発展に貢献して来た。甲府市文化協会会員。

演奏予定曲:オアシスにて、古戦場の秋、パラフレーズ「赤い靴」、タフアフアイ、いい日旅立ち なごり雪、津軽海峡冬景色 他

聴楽無料 スマートフォン、パソコンからフォームによる申込 または電話による申込(先着150名様) 11月1日(金)より受付

お申込み:山梨県立図書館 総務企画課

フォームURL: https://forms.office.com/r/pGD1guCieA

電話:055-255-1040

主催:山梨県立図書館 協力:合同会社ナーブル音楽企画

発熱や咳などの症状がある場合には来場をお控えください。



申込フォーム